



ファームウェアバージョン :	1.00.B034	
ハードウェアバージョン :	DES-1100-16	A1/A2
	DES-1100-24	A1/A2
発行日 :	2019/3/19	

本リリースノートには、D-Link 製スイッチのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のスイッチに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいスイッチにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のスイッチがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。
- 新しくリリースされたファームウェアへのアップグレードを行う場合は、“アップグレード手順”の項を参照しながら正しい手順でファームウェアのアップグレードを行ってください。

スイッチ本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

## 目次 :

変更履歴とシステム要件 :	2
注意事項 :	2
アップグレード手順 :	2
Web-UI を使用するアップグレード .....	2
追加機能 :	5
修正した問題点 :	5
既知の問題 :	5

## 変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
ランタイム：v1.00.B034 PROM：1.0.4	2019/3/19	DES-1100-16	A1/A2
		DES-1100-24	A1/A2

## 注意事項：

アップグレード時のコンフィグの引き継ぎに関して、以下の制限事項があります。

- (1) ファームウェアの基礎構造の変更に伴い、下記 FW バージョンのアップグレード/ダウングレードではコンフィグを引き継ぐことができません。
  - v1.00.09 から v1.00.11 以降のバージョンへのアップグレード
  - v1.00.B024 以降のバージョンから v1.00.11 以下のバージョンへのダウングレード
- (2) 既知の問題により、下記 FW バージョンのアップグレード/ダウングレードでは VLAN 設定を正しく引き継ぐことができません。なお、この問題は v1.00.B033 で修正されています。
  - v1.00.11 から v1.00.B024/B025/B026 へのアップグレード
  - v1.00.B033 以降のバージョンから v1.00.B024/B025/B026 へのダウングレード

※v1.00.11 以降のバージョンから v1.00.B033 以降のバージョンにアップグレードする場合、上記の制限はありません。

v1.00.11 のファームウェアをご利用の場合、アップグレード手順 6 の「ファームウェアアップグレード画面」を表示するには、デフォルト IP（10.90.90.90）にアクセスしてアップグレードを行う必要があります。ファームアップにより、コンフィグは引き継がれますので、ファームアップ後、設定した IP アドレスでアクセスすることが可能です。

## アップグレード手順：

### Web-UI を使用するアップグレード

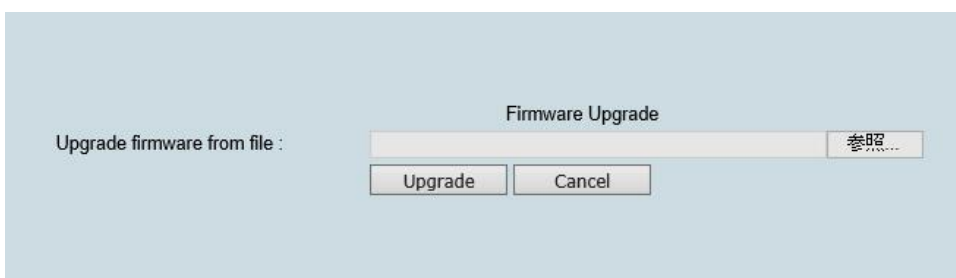
1. Java SE runtime environment をダウンロードして、お客様の PC にインストールします。
2. システムの IP アドレスを指定してスイッチにアクセスします。デフォルトのシステム IP アドレスは 10.90.90.90 です。
3. お客様の PC から RJ45 ネットワークケーブル経由でスイッチにアクセスできることを確認し、Web 管理画面からログインしてください。初期状態ではパスワードに「admin」を入力してログインを行ってください。
4. スイッチのファームウェア更新を行うには、**Tools>Firmware Upgrade** の順にクリックします。



5. 下記の画面で「Upgrade」をクリックします



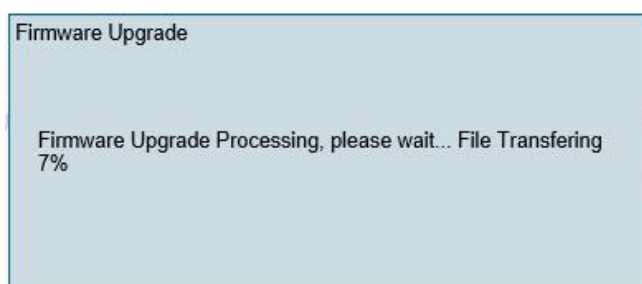
6. 以下の画面で「参照」ボタンをクリックしてローカルドライブに保存したファームウェアを選択→「Upgrade」ボタンをクリックしてください。



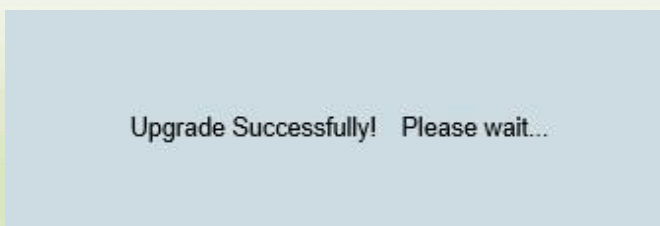
7. 以下の画面で「OK」をクリックしてください。



8. ファームウェアアップグレードの進行状況が表示されます。そのままお待ちください。



9. アップグレード完了後、下記の画面が表示され、機器が再起動します。



10. 再起動後、ログインしてファームウェアがアップグレードされていることを確認します。

**注意：スイッチのアップグレード中及び再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。**

## 追加機能：

ファームウェアバージョン	追加機能
v1.00.B034	特になし

## 修正した問題点：

ファームウェアバージョン	修正した問題点
v1.00.B034	1. ポート速度を固定に設定した場合、Auto MDI/MDI-X モードが無効化され、MDI-X モードになる問題を修正致しました。

## 既知の問題：

ファームウェアバージョン	既知の問題
v1.00.B034	<ol style="list-style-type: none"> <li>アップグレード時のコンフィグの引き継ぎに関して、以下の制限事項があります。 <ol style="list-style-type: none"> <li>ファームウェアの基礎構造の変更に伴い、下記 FW バージョンのアップグレード/ダウングレードではコンフィグを引き継ぐことができません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>v1.00.09 から v1.00.11 以降のバージョンへのアップグレード</li> <li>v1.00.B024 以降のバージョンから v1.00.11 以前のバージョンへのダウングレード</li> </ul> </li> <li>既知の問題により、下記 FW バージョンのアップグレード/ダウングレードでは VLAN 設定を正しく引き継ぐことができません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>v1.00.11 から v.1.00.B024/B025/B026 へのアップグレード</li> <li>v1.00.B033 以降のバージョンから v.1.00.B024/B025/B026 へのダウングレード</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>v1.00.11 のファームウェアをご利用の場合、アップグレード手順 6 の「ファームウェアアップグレード画面」を表示するには、デフォルト IP (10.90.90.90) にアクセスしてアップグレードを行う必要があります。ファームアップにより、コンフィグは引き継がれますので、ファームアップ後、設定した IP アドレスでアクセスすることが可能です。</li> <li>v1.00.B024 以降のファームウェアにおいて、ファームウェアアップグレード手順の項目 6 のファームウェアを選択する画面を表示し Cancel をした場合、システムの整合性チェックを行う仕様に変更されているため、再起動を伴うコンフィグレーションの再読み込みが発生します。</li> <li>ネットワーク負荷が高い状態の場合、ファームウェアのアップグレードに失敗することがあります。</li> </ol>

Copyright 2006-2019 D-link Japan K.K.